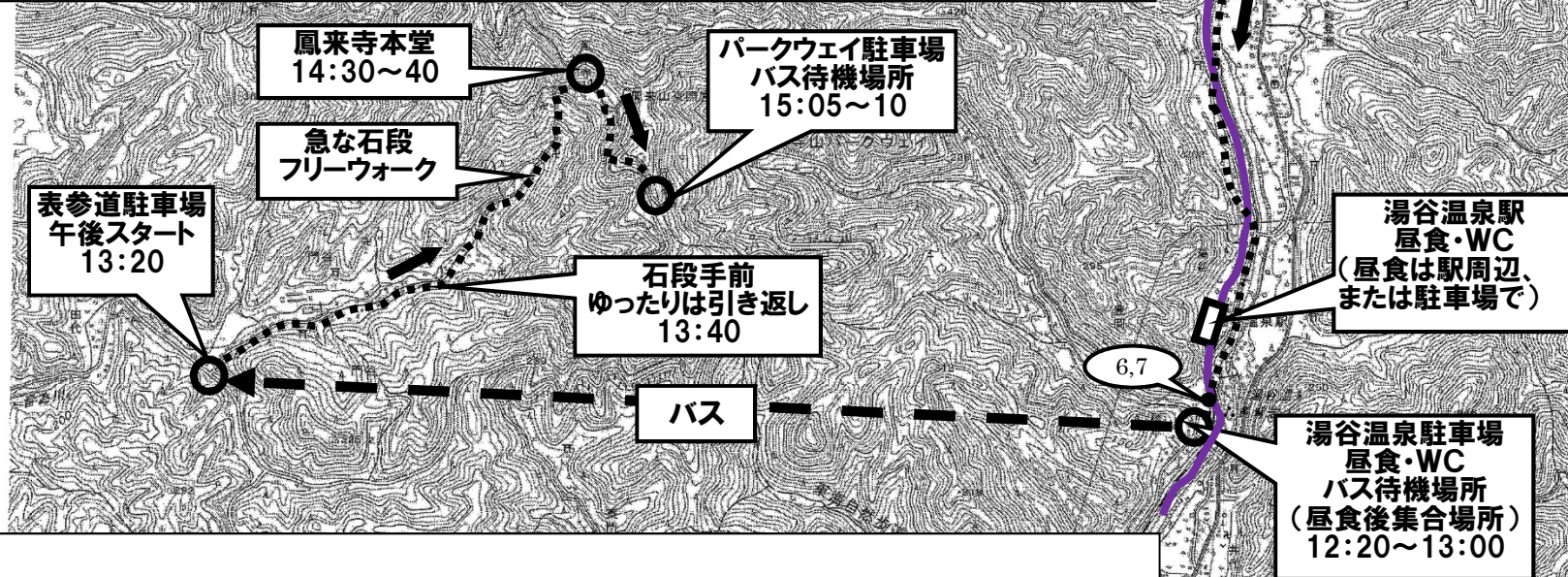




飯田線旧鳳来町と鳳来寺山ウォーク

2018.04.22 12km ゆったり 9km

コース	
往路(バス)	富士宮駅＝新富士IC＝NEOPASA浜松(WC)＝引佐JCT＝三遠南信自動車道 7:00 8:20～35 ＝ファミマ前(体操) 9:05～9:20
ウォーク	ファミマ前・・・柿平駅・・・愛知県民の森(WC)・・・湯谷温泉駐車場(昼食・WC)＝ 9:20 10:50～11:05 12:20～13:00 鳳来寺表参道駐車場・・・石段手前・・・鳳来寺本堂・・・鳳来寺山パークウェイ駐車場 13:20 13:40 14:30～40 15:05～10
復路(バス)	* ゆったり: 県民の森からバスで昼食場所へ パークウェイ駐車場＝道の駅もつくる新城＝新東名新城IC＝藤枝PA(WC) 15:10 15:40～16:00 17:00～20 ＝富士宮駅南口 18:00



コースの概要

新東名NEOPASA浜松でトイレ休憩をします。スタート地点にはトイレがありませんので必ずここで済ますようにしてください。国道151号線通称別所街道のファミリーマート前でバスを降り、駐車場で体操をしてスタートです。ファミマでお弁当を調達することもできます。しばらく国道を歩いた後、左折して望月街道に入ります。これ以降午前中は飯田線と宇連川(うれがわ)の間の田舎道を歩きます。宇連川の川床は岩板で、流れる水は本当にきれいです。写真に収めたい風景が随所にあります。1時間に1本あるかないかの電車ですが、きっとどこで見ることができるでしょう。5.5kmほど歩いたところにある愛知県民の森でトイレ休憩です。午前中の部はこれでOKという方はバスで湯谷温泉駅近くの駐車場に行きます。駅周辺には食堂(そば・うどん)もありますのでゆったりとお過ごしください。普通コースの皆さんは県民の森を出て湯谷温泉駅を過ぎた地点にある駐車場まで歩き昼食になります。

午後はバスで鳳来寺表参道駐車場に移動してウォーク開始です。参道は2部に分かれていて、まずはゆったりとした道を1.2km、その後は鳳来寺本堂まで急な石段が1425段続きます(最初はなだらかに見えますが急な部分があり、普通の人で40分くらいかかります)。石段の部分はフリーウォークとしますので各自のペースで上ってください。かなりきついで自信のない方は石段手前で引き返してバスで山頂パークウェイ駐車場に行き、ほぼ平坦な道を鳳来寺本堂まで往復します。

帰路は道の駅もつくる新城でトイレ休憩して新東名藤枝PAに寄り、富士宮に向かいます。

*「もつくる」とは、木材・来るの意味。ぬくもりを感じる木材をふんだんに使用し、地域の産物を余すことなく活用し、人々が集まる(来る)活気あふれる道の駅をイメージし、全国から応募された中から選ばれた名称である。

参加者の皆様へ

- ・無断で単独行動をとらないようにしてください。
- ・主催者は、歩行中の事故について傷害保険に加入している他は応急措置以外の責任は負いません。
- ・スタート前には必ずトイレを済ませてください。
- ・原則として右側通行を遵守し、2列以内で歩きましょう。
- ・一般道を横切の場合は、役員の指示に従ってください。
- ・体調が悪くなったら遠慮せずに役員に連絡願います。

緊急時連絡

高戸栄行 090-8135-3306

入野 徹 090-5634-5925

飯田線

愛知県豊橋市の豊橋駅と長野県上伊那郡辰野町の辰野駅を結ぶ東海旅客鉄道(JR東海)の鉄道路線(地方交通線)である。開業・ダム建設輸送・戦時国有化・国鉄分割民営化と、折々の時代の要請の中で愛知県、静岡県、長野県に跨る険しい山岳地帯を貫き全通を果たし、現在も東三河・天竜・中南信の都市農山村を結ぶ路線。起点の豊橋駅から終点の辰野駅を経て長野県の上諏訪駅まで各駅停車で直通する列車もあり、豊橋駅から辰野駅までは約6時間かかるが、一度も乗り換えることなく行くことができる。1983年までは旧形国電の宝庫として鉄道ファンの注目を集めたが、現在でも天竜川の険しい渓谷を縫うように走る車窓風景や、小和田駅や田本駅などのいわゆる秘境駅が存在から、鉄道ファンや旅行者に人気のある路線である。もともと直結した4社の私鉄路線(豊川鉄道・鳳来寺鉄道・三信鉄道・伊那電気鉄道)を戦時国有化・統合したことで成立した路線であり、駅はほぼ開通時の沿線集落ごとに設けられている。このため駅間距離が旧国鉄の地方路線としてはとても短いのが特徴で、全長195.7km中に起終点を含めて実に94の駅がある。それらの平均駅間距離は約2.1kmと大都市の市街地路線並みであり、また地方鉄道の簡易な規格で建設されたことから速度は低く、急カーブや急勾配も多く見られる。中でも赤木駅 - 沢渡駅間の勾配は40‰で、信越本線の横川駅 - 軽井沢駅間(碓氷峠)が廃止された後は、JR最急勾配となった。

鳳来寺山と鳳来寺

鳳来寺山は旧火山帯の南端に位置する死火山であり、標高は695m。「声の仏法僧(ブッポウソウ)」(コノハズク)が棲息していることや紅葉の名所として、更に鳳来寺があることで知られる山である。鳳来寺の本堂へは、山麓から伸びる石段(1,425段)や元有料道路 鳳来寺山パークウェイがある。登山道は、門谷からの表参道の他に大野からの東海自然歩道、湯谷温泉から湯谷峠への道がある。1931年(昭和6年)に国の名勝及び天然記念物に指定され、2007年(平成19年)には日本の地質百選に選定された。

鳳来寺は鳳来寺山の山頂付近にある真言宗五智教団の寺院。本尊は開山の利修作とされる薬師如来。徳川家光によって建てられた仁王門は国の重要文化財である

次回申込(昼食場所で)

牧之原大地と

ばらの丘公園ウォーク

☆期 日 5月20日(日)

☆集 合 富士宮駅南口 7:30

☆参加費 4000円

☆× 切 5月15日(火)